日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年1月9日土曜日

ORDS RESTfulサービスをOracle APEXのセッションで認証する

Twitterを見ていたら、このツィートへのKris Riceの返信として、ORDSのRESTfulサービスでOracle APEXのセッションを引き継げるとコメントしていました。

これは初耳だったので、自分でも確認してみました。

こちらの記事 - Oracle APEXでWebコンポーネント扱う - で作成したRESTfulサービスを保護した上で、アプリケーションを改変してみます。

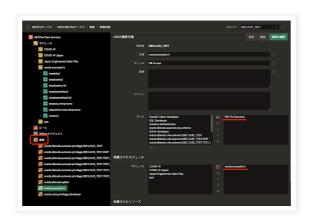
RESTfulサービスの保護

RESTfulサービス自体はサンプルのoracle.example.hrです。このモジュールを対象として**権限**を追加します。マニュアルの記載箇所はこちらです。

SQLワークショップより**RESTfulサービス**を開いて、左ペインのツリーから**権限**を選択します。右側のペインに**ORDSの権限**として、一覧ページが表示されます。**権限の作成**を実行します。

名前、タイトルは任意です。ここではそれぞれ、**名前**をモジュール名と同じ**oracle.example.hr**、**タイトル**を**HR Access**としています。

ロールとして、**RESTful Services**を選択します。そして、**保護されたモジュール**として、**oracle.example.hr**を選択し、権限を作成します。



以上でRESTfulサービスの保護は完了です。

最初の例題で使用しているORDSテンプレート定義(employees/)の完全なURLを確認し、そのURLをブラウザから呼び出して、保護の状態を確認します。



URLにアクセスすると、401 Unauthrized が返されます。

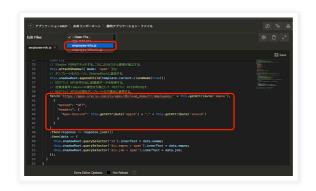


アプリケーションの改変

保護されたRESTfulサービスへアクセスする際に、HTTPヘッダーとしてApex-Sessionを与えます。 形式は以下です。

Apex-Session: アプリケーションID,セッションID

Webコンポーネントの記事で作成したアプリケーションをアプリケーション・ビルダーで開き、共有コンポーネントの静的アプリケーション・ファイルを開きます。Edit Filesより、すでに作成済みのemployee-info.jsを選択します。



fetchの部分を、リクエストのヘッダーとしてApex-Sessionを含めるよう、以下に変更します。

```
fetch('https://apex.oracle.com/pls/apex/あなたのWS/hr/employees/' + this.getAttribute('empno'),
{
   "method": "GET",
   "headers": {
      "Apex-Session": this.getAttribute('appid') + "," + this.getAttribute('sessid')
      }
}
```

アプリケーションIDおよび**セッションID**は、employee-info要素の属性の**appid**、**sessid**として渡します。

静的コンテンツの**ソース**には、以下のようにappid、sessidを追加します。

<employee-info empno="7839" appid="&APP_ID." sessid="&APP_SESSION."></employee-info>



動的アクションの記載は、以下のようにappid、sessidを追加します。

\$('#employee_data_container').append('<employee-info empno='" + empNo + "' appid="&APP_ID." sessid="&APP_SESSION."></employee-info>');



以上でアプリケーション側の変更も完了です。アプリケーションを実行すると、RESTfulサービスを保護する以前と同様に動作することが確認できます。

最後にKris Riceが、以下のSQLを実行していました。

select :current_user from dual

引き渡されたOracle APEXのセッションの認証ユーザー名(APP_USERに該当)が:current_userで取得できるとのこと。結果を見るとユーザー名が小文字になっていて、大抵の場合、大文字だけになるOracle APEX側のAPP_USER置換文字列とは若干異なるもようです。この点は要注意です。

完

Yuji N. 時刻: 11:03

共有

、 ホーム

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.